

総合科学部総合科学科 専門教育ガイダンス

副学部長（学士課程教育担当）
総合科学科 学科長 青木 利夫



広島大学

ガイダンスの内容

第1部：総合科学部総合科学科について

第2部：クォーター制及び到達目標型教育
プログラム等について

第3部：総合科学科専門教育について

総合科学部

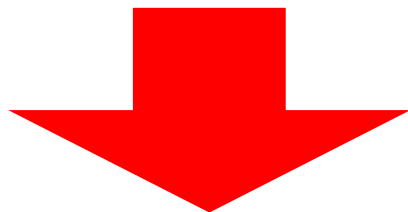
総合科学科

- 定員:120名
- 3教育領域 各4授業科目群

人間探究領域

自然探究領域

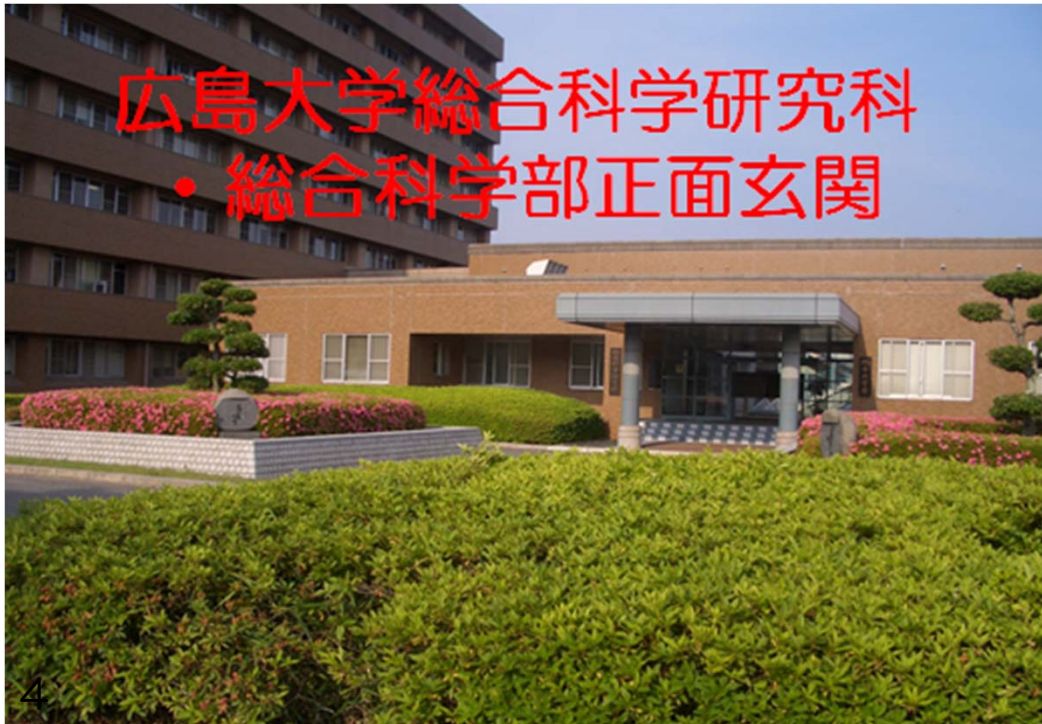
社会探究領域



国際共創学科

- 定員:40名, 半数程度は留学生
- グローバルキャンパスの実現
- 4年間一貫した英語授業
- 留学:1年次は希望に応じて, 2年次は半年程度必修
- 3年次にグローバルインターンシップ (海外企業, 多国籍企業等) の体験

第一部：
総合科学部
総合科学科
について



創立46周年を迎えた
歴史と実績がある学部です。

総合科学部の理念と目標

学際性，総合性，創造性を基本理念とし，総合的知見と思考力を涵養するため，高度教養教育をむねとする専門教育をおこないます。

- 学際性・総合性への知的関心の開発に関して基礎科学を含む既存の学問体系を尊重しながら，現代の課題を柔軟な総合的方法で解決していく能力を育成します。
- 新しい学問分野の創造に関して複雑で多岐にわたる知識と情報を収集整理し，これらを分析統合する科学的・創造的能力を育成します。
- 活発な学問的関心と自主性・自立性に関して文科系と理科系の区分にとらわれない調和のとれた教育によって，幅広い視野から学問を愛し，自分の責任において考え行動する人間を育てます。
- 国際性に関して外国語と日本語の表現・理解能力および豊かな感性を涵養することによって，異文化間の適切なコミュニケーション能力を養います。

理念実現のために…総合科学科カリキュラムポリシー

1. 教養教育では、平和を希求し、幅広く深い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養することを目指すことに加え、「**広く学問への関心を高め、ものごとを学際的・総合的にとらえられる能力の素地を培う**」場であると位置づけ、実用的外国語運用能力、国際的視野や異文化理解能力、情報活用能力やコミュニケーション能力を養成します。
2. 教養教育と並行して、**1年次前期の専門必修科目「総合科学へのいざない」**では、複雑な現代社会の諸問題への総合科学的アプローチについて、細分化する学問の歴史と現状、総合科学への期待と課題、総合科学部の歩みに関する講義と学生間での討論などから理解を深めます。続く、**1年次後期の専門必修科目「総合科学概論」**では、3つの教育領域（人間探究領域、自然探究領域、社会探究領域）と各教育領域内の4つの授業科目群の概要の理解に加え、PBL（問題発見解決型学習）やグループ発表会でのプレゼンテーションを通して、総合科学の実践についての理解を深めます。

3. 2年次には、3つの教育領域の中から学生自身の希望に応じて、1つの教育領域およびその教育領域内の4つの授業科目群から主たる授業科目群を選択して学修を進め、専門性を深めるとともに、自由度の高い履修制度を利用して他教育領域の授業科目を履修することで、学際的・総合的な知識や方法論、視座の修得を目指します。また、総合科学科と国際共創学科の学生が共通で履修できる「総合科学部共通科目」では、様々な学問分野の基礎的な知識や方法論を学ぶことを目的とし、人間科学・社会科学・自然科学の3つの分野で開講される科目を履修することで、バランスのとれた知識を修得します。
4. 高学年次には、教育領域内の授業科目群とは別に、「学際科目」として、教育領域横断型の学際的研究を紹介する講義、新たな学際的テーマの構築を目指す演習、学際的方法を学ぶ実験・演習などを履修し、学際的研究の実現可能性への理解を育みつつ科学リテラシーや研究倫理の知識を深め、具体的に総合科学へのチャレンジを促します。加えて、「専門外国語科目」として、グローバルな視野から、研究発表や国際交流の場で求められる実践的外国語運用能力をさらに高める演習科目の履修を可能とし、総合科学の手法の理解を深めます。
5. 4年次には、学生が所属する教育領域の主指導教員と2名の副指導教員の指導の下、学士課程における学修の集大成として、学生が主体となり独創的な視点から研究テーマを設定して、特別研究論文（卒業論文）を作成します。
6. 学修の成果は、各科目の成績評価と共に総合科学プログラムで設定する到達目標への到達度の2つで評価します。

幅広い知識と複眼的視座：高度教養教育

文理融合型リベラルアーツ (Liberal Arts)

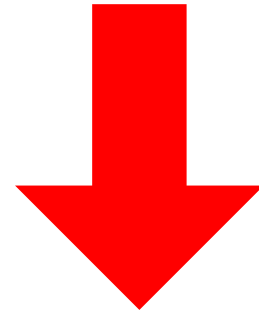


多角的視野からの問題発見・解決能力の育成



オピニオンリーダー，プロジェクトリーダーなど，
社会で活躍するリーダーに求められる高度な教養
の育成

文理融合をめざす



文科系を知る理科系 or 理科系を知る文科系

文科系に強い理科系 or 理科系に強い文科系

広島大学の学部の系統

理系学部

- 理学部
- 医学部
- 歯学部
- 薬学部
- 工学部
- 生物生産学部
- 情報科学部

学際系学部

- 総合科学部

教員養成系学部

- 教育学部

文系学部

- 文学部
- 法学部
- 経済学部

なぜ、文理融合を目指すのか？

- 社会の問題に「文理の壁はない」
- 様々な要因が複雑に、階層的に関係している
 - ⇒ 学際的・総合的視野，解決に向けた洞察力と指導力の重要性

例えば……「豪雨災害を減らす」

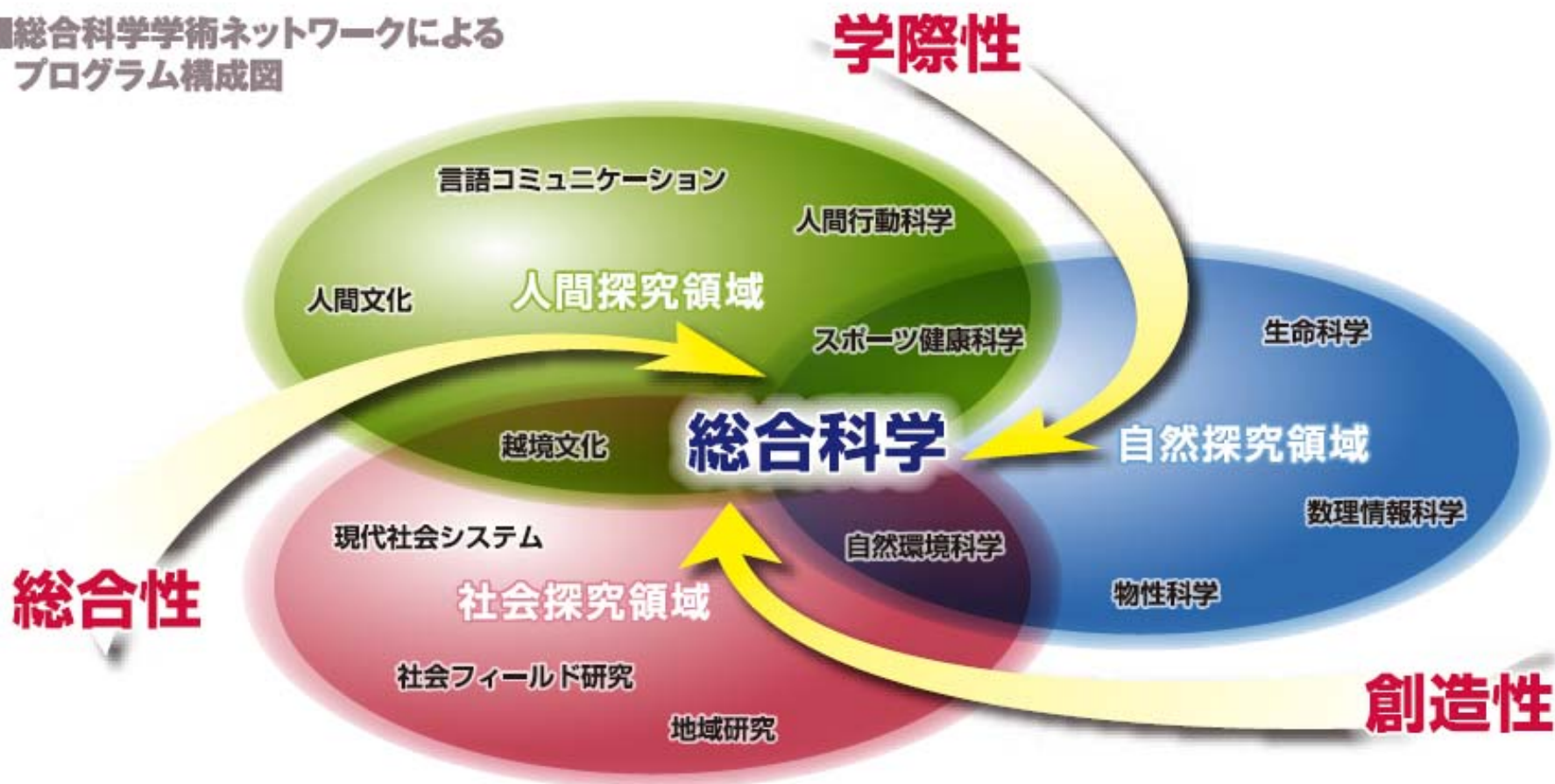
- 豪雨災害を予測する：気象学，砂防学，地質学……
- 洪水を防ぐ：土木工学，林野学，行政学……
- 避難や復興する：社会学，心理学，経済学……

⇒ **多くの専門領域の融合**が大切

総合科学プログラム

2年次から教育領域に配属
以後、その教育領域を中心に学
習を進める。しかし、1つの領
域だけに留まるわけではない。

■総合科学学術ネットワークによる
プログラム構成図



人間探究領域の授業科目群

人間文化

知性と感性を磨き，豊かな人間性
を目指す

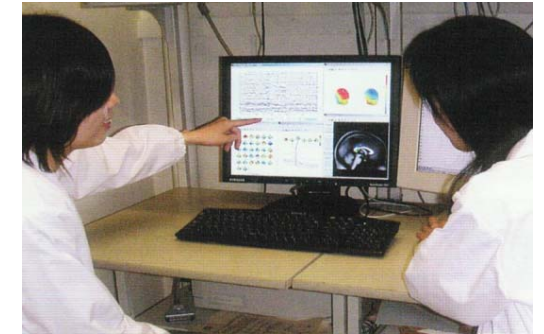
芸術文化論
現代思想
美学芸術学入門
比較文明論
生命倫理学
比較思想 など



人間行動科学

心と行動を科学的に解明する

社会心理学
適応心理学
睡眠心理学
ストレス科学
認知神経科学
集団力学 など

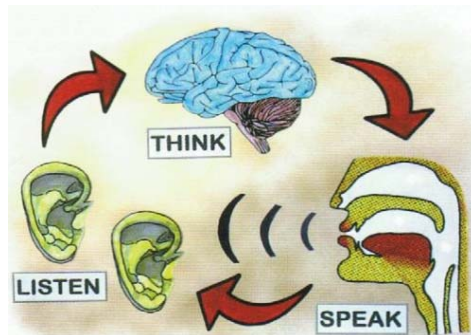


※公認心理師について：別紙「総合科学部における公認心理師の資格取得について」参照

言語コミュニケーション

人は言葉とともにあり，知を深め，
世界を広げる

言語学入門
英語コーパス言語学
音声学・音韻学
語彙論
現代方言語学研究
現代中国語研究 など



スポーツ健康科学

健やかな身体と喜びと感動を生み
出す科学

筋生理生化学
身体運動制御学
健康福祉学
スポーツ心理学
スポーツ哲学
スポーツ栄養学 など

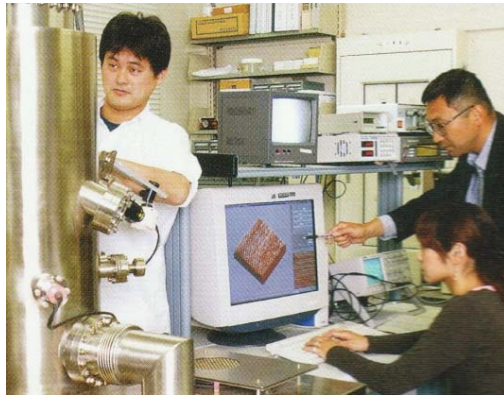


自然探究領域の授業科目群

物性科学

物質を理解し，利用し，創り出す

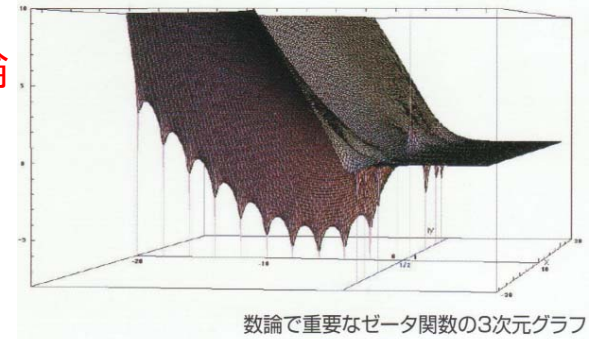
量子力学
電磁気学
熱力学
統計力学
物性物理学
量子情報論 など



数理情報科学

数理科学を駆使して情報化社会に
立ち向かう

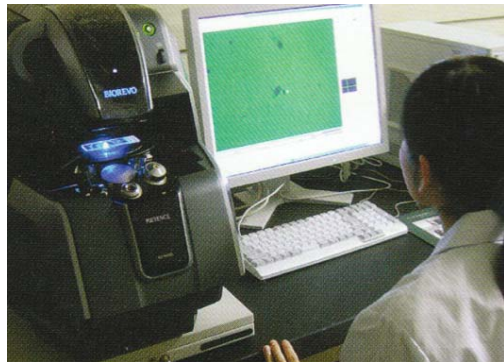
データ解析序説
コンピュータ基礎論
プログラム技法
情報統計学
確率過程論
数理解析 など



生命科学

生命の仕組みと脳の働きを探求する

生命科学概論
基礎細胞生物学
生物物理学
細胞生物学
分子生理学
脳機能学 など



自然環境科学

人間と自然の共生のあり方を探求
する

環境地質学
環境分析化学
進化遺伝学
大気科学
地球環境変動論
砂防学 など



【参考資料】

自然や生命を理解し最先端の科学に接近するためには、早期に基礎的な学問を修得しておくことが大切です。以下、そのために役立つ1年次生向けの教養教育の授業を列挙しておきますので、是非とも履修登録の参考にしてください。

数学/物理系科目

- 「微分積分学Ⅰ・Ⅱ」
- 「微分積分通論」(数Ⅲ未履修者対象)
- 「線形代数学Ⅰ・Ⅱ」
- 「基礎線形代数学」
- 「基礎物理学Ⅰ」
- 「基礎物理学Ⅱ」
- 「物理入門」(物理未履修者対象)

※「微分積分学Ⅰ」「微分積分学Ⅱ」および「線形代数学Ⅰ」「線形代数学Ⅱ」は、それぞれ前期・後期を通じた受講が望ましい。

化学/生物/地学系科目

- 「一般化学」
- 「初修化学」(化学未履修者対象)
- 「基礎物理化学」
- 「有機化学」
- 「種生物学」
- 「細胞科学」
- 「生態学」
- 「地球科学AまたはB」
- 「自然環境形成論」

※詳細は、別紙「自然科学系の教養教育科目・専門教育科目について(2020年度版)」参照

総科・1年生用の専門科目（学際科目）

令和2年度 新規開講（2T・火曜日1コマ目1単位もの）！！

生命と環境の自然科学

授業の目標・概要

総合科学部は文理融合・学際研究を目指した学部です。学部1年次に理系科目、特に自然科学の学問に触れることは、将来の選択に関わらず重要なことです。

高校での文系や理系か、将来の選択肢に関わらず、身近に存在する自然科学を理解するために、生命科学、自然環境科学、物性科学の各分野の教員がわかりやすく講義を行います。生命科学は心理学や健康科学と密接に関わっているし、地球に暮らす我々は環境や身の周りの物質を理解しておく必要があります。それらを学ぶきっかけになると思います！

講義の内容（タイトル）

- ・ ガイダンス・愛と絆：生命科学はどこまで解明できたのか？（生命科学）
- ・ はまっていく脳－薬物依存はなぜ起こる？（生命科学）
- ・ 偉人たちの夢：不老長寿に挑んだ歴史と現在の科学（生命科学）
- ・ 地震と火山の噴火：何が起きるか心の準備をしておこう（自然環境科学）
- ・ 今の社会と地球は持続可能なのか？物質循環学の視点（自然環境科学）
- ・ 環境分析化学入門：はかることで見える地球と未来（自然環境科学）
- ・ 電子の忍術？－物質の性質が決まる仕組み（物性科学）

各教員が講義に関連したレポートを出し、期末試験はありません。

数式が出てこず、予備知識がなくとも履修学生が理解できる講義を目指します。

えっ！？ 1年生で専門科目が履修できるってすごいね！

2Tの火曜日1コマだけ？ 空いてるね！

4年生の最後に、「あの時、1単位だけ取得しておけば無事に卒業できたのに…」とならないために。

社会探究領域の授業科目群

地域研究

世界の中の地域, 地域の中の世界

ヨーロッパ史研究
ドイツ文化論
日本文化史
東アジア社会文化史
アメリカ社会研究
フランス文明論 など



現代社会システム

現代社会の多様な課題の解明と克服
に向けて

比較技術史
社会学方法論
現代産業論
世界開発論
平和学
福祉社会学 など



越境文化

地域やジャンルを超えた社会と文化
を考える

聖書学
テキスト文化論
都市文化論
欧米大陸間文化研究
教育と権力の社会学
文化論研究 など



社会フィールド研究

フィールドで考える, フィールド
で学ぶ

日本環境地誌
社会生態人類学
環境と平和論
社会情報メディア論
医療人類学
差異の人類学 など



就職状況

- 広島大学でもトップクラスの高い就職率
- 幅広い就職先
- 大学院へ進学して研究者になる卒業生も多い

異文化，異領域への共感と理解があり，幅広い分野の人的ネットワークをもつ，広島大学総合科学部の学生に対する社会のニーズは高まっている。

主な就職先

製造業：マツダ，三菱重工業，日立製作所，ネスレ日本など

情報通信業：中国放送，中国新聞社，愛媛新聞社，テレビ新広島など

運輸業等：日本航空，全日本空輸，西日本旅客鉄道，関西国際空港など

電気・ガス・熱供給業：中国電力，広島ガス，関西電力など

卸売・小売業：イズミ，イオンリテール，伊藤忠商事，双日，三菱食品など

金融・保険業：広島銀行，三井住友銀行，ゆうちょ銀行，第一生命，東京海上日動火災保険，損害保険ジャパンなど

各種サービス業：オリエンタルランド，JTB中国四国，近畿日本ツーリスト中国四国など

公務等：広島県，兵庫県，愛媛県，熊本県，高知県，広島市，東広島市，広島大学，広島県教育委員会，経済産業省，林野庁，財務省，日本銀行，航空保安大学校など

第二部

到達目標型教育プログラム

「HiPROSPECTS®」について



本日の説明

1. クォーター制について
2. 到達目標型教育プログラム「HiPROSPECTS®」について
3. 情報科学パッケージ科目について
4. 気象警報の発表等に伴う全学一斉休講について
5. 期末試験等における不正行為の取扱いについて
6. 授業改善アンケートの実施について
7. 外国語運用能力の向上について
8. 初年次インターンシップ（社会体験）の実施について

「クォーター制」について

本学では、留学やボランティア活動といった学生の自主的な学習体験の促進や、授業を短期間で集中的に受講することによる教育効果の向上等を目的として、「クォーター制」を導入しています。

☆ 授業を短期間で集中的に受講することによる教育効果の向上

→1科目に対して重点的に予習・復習等を行うことができ、学生の主体的な学習を促します。

☆ 留学やボランティア活動といった学生の自主的な学習体験の促進

→履修方法を工夫することで、留学やインターンシップ、ボランティア活動などに参加しやすい環境を整備します。

「クォーター制（4学期制）」に関する情報について、「もみじTop」に掲載しています。

「もみじTop」

－ 「学びのサポート」

－ 「クォーター制(4学期制)の導入」

2020年度学年暦（授業スケジュール）

○学年暦はもみじTopで確認してください。

「もみじTop」→「学びのサポート」→学年暦（授業スケジュール）／授業時間割

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/class-schedule.html>

授業科目の開講区分について

クォーター制では、下記の区分で授業を実施します。

◆ターム科目

→各ターム **8週** で完結する授業科目

- ①一日に2コマ連続で **週2回** の授業を行う
- ②異なる曜日で一日1コマ、 **週2回** の授業を行う
- ③ **週1回** の授業を行う

◆セメスター科目

→前期・後期の区分で開講し、 **週1回** の授業を行い **16週** で完結する授業科目

※上記の他、夏季や冬季の休業期間に実施する **集中科目** があります。

履修手続きについて

- ・履修手続きは「Myもみじ」を用いてWebで行います。
- ・履修手続き期間や留意事項等の詳細は「もみじTop」に掲載しています。

「もみじTop」

－ 学びのサポート

－ 2020年度前期(第1・2ターム)履修手続き日程について

【2020年度前期(第1・2ターム)履修手続き日程】

対象科目		履修手続き期間
<ul style="list-style-type: none"> ・第1ターム科目 ・第2ターム科目 ・前期セメスター科目 ・集中科目 	教養教育科目	4月4日AM0:00から4月14日PM11:59まで ※ただし、4月10日AM0:00から4月11日PM11:59は、調整期間のため、履修登録不可
	専門教育科目	4月4日AM0:00から4月14日PM11:59まで
<ul style="list-style-type: none"> ・第2ターム科目 ・第2ターム以降に開講される集中科目 	教養教育科目 専門教育科目	6月9日AM0:00から6月15日PM11:59まで ※4月の履修手続き期間に履修登録した第2ターム科目の削除も可能 ただし、調整期間で抽選対象となった第2ターム科目は、履修登録・履修削除の対象外

※後期（第3・4ターム）の履修手続き日程は7月下旬にお知らせします。

Myもみじ履修登録・参照画面

履修登録・参照					
氏名	学生WEB氏名 0000142118	所属	教養教育		
年度・学期	2016年度 後期	学生番号	B069905	学年	1年
修得予定単位数	4単位	単位不要科目単位数	0単位	合計単位数	4単位

は語学など、あらかじめ指定された授業で、学生による変更はできません。
履修を希望する曜日時限の枠内をクリックしてください。履修登録科目入力画面が表示されます。

1ターム						2ターム						3ターム						4ターム											
月						火						水						木						金					
1時限		哲学 教員氏名 1299005E		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録							
2時限		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録							
3時限		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録							
夜3時限		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録		登録							

- 各タームごとに履修を希望する科目を検索し、登録します。
- セメスター科目を登録する場合、第1タームの画面で登録すれば、自動的に第2タームの画面にも表示されます。

履修登録・参照 / 履修登録科目入力	
以下の科目を履修登録します。よろしいですか？	
開講区分	4ターム
曜日・時限	(4T) 月5-6, 火7-8
開講部局	法学部法学科昼間コース
講義コード	F1305113
授業科目名	社会学1
履修届出区分	指示なし

科目を変更する場合は **時間割検索** で検索できます。

登録 シラバス参照 クリア 履修登録画面に戻る

注意！

「登録」ボタンは一度だけ左クリックしてください。
複数回クリックすると正常に登録できない場合があります。
もし、複数回クリックしてしまった場合は、左側の初期画面「TOP」ボタンをクリックして、再度「履修登録・参照」で確認してください。

集中 / その他						
曜日	時限	講義コード	授業科目名	担当教員名	教室名	
集中	その他	F1309154	日本法入門1	教員氏名 08013124	法・経B152	削除

授業科目検索 ← 集中講義など、曜日・時限に関係なく検索できます。

CSVファイル出力 ← 履修一覧表を出力する場合に使用します。

注意：CSV、PDFの「出力」の際に、パソコン上の自分が意図していない場所へ当該ファイルの内容が保存されることがあるため、情報が漏洩する可能性があります。
CSV、PDFの「出力」の操作を行う場合は、必ず個人用のパソコン又は情報メディア教育研究センターの端末を使用してください。

印刷用画面表示 ← 印刷用の画面を表示します。

単位修得状況確認(卒業・修了等) ← 卒業・修了・進級などの要件毎に確認を行います。

到達目標型教育プログラム「HiPROSPECTS®」について


👉 ハイプロ **2**ページをご覧ください。

- **HiPROSPECTS® (ハイプロスペクツ)**
Hiroshima University Program of Specified Education and Studyの略
- **広島大学独自の学士課程教育システム
「到達目標型教育プログラム」**

HiPROSPECTS®の特徴

- 卒業までに身につけておくべき知識や能力を「到達目標」として明示
- 到達目標に対しての「到達度」を確認

HiPROSPECTS®の構成

 ハイプロ 3ページをご覧ください。

(全学生が履修)

主専攻プログラム (76プログラム)

各学部・学科等が学士号取得を目的に提供するカリキュラム

(希望者のみ履修)

副専攻プログラム (43プログラム)

他の主専攻プログラムの基礎・概要等の学習を目的としたカリキュラム

特定プログラム (15プログラム)

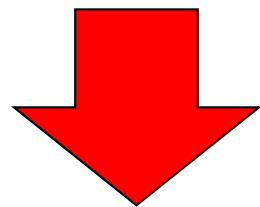
特定のテーマの学習又は資格取得を目的としたカリキュラム

到達目標と授業科目との関係

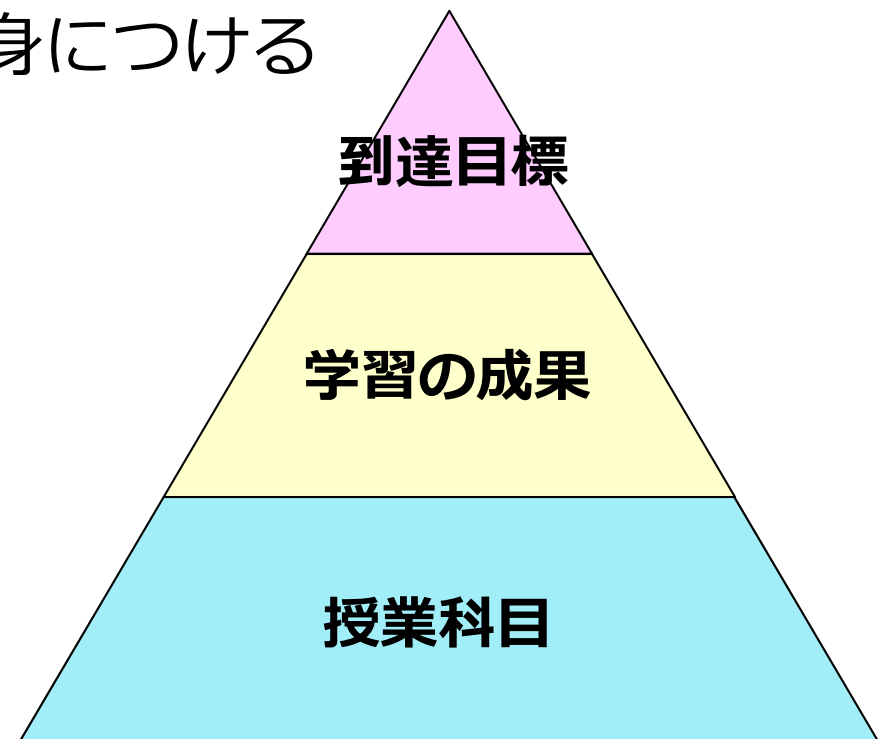
「到達目標」 = 卒業時までには身につけておくべき知識・能力
(目指すべき卒業生像)

「学習の成果」 = 到達目標を達成するために具体的に身につけるべき知識・技能・態度

「授業科目」 = 「学習の成果」を身につけるための学習内容



各授業科目を履修することで、
「学習の成果」が身につき、それらを総合して、卒業時には、「到達目標」に到達することになります。



主専攻プログラム詳述書

主専攻プログラム詳述書

本文

プログラムの名称

1.取得できる学位

2.概要

3.ディプロマ・ポリシー

4.カリキュラム・ポリシー

5.開始時期・受入条件

6.取得可能な資格

7.授業科目及び授業内容

8.学習の成果

9.卒業論文（卒業研究）

10.責任体制

到達目標を
明示

別紙

1.履修表

2.評価項目と評価基準との関係

3.評価項目と授業科目との関係

4.カリキュラムマップ

5.担当教員リスト

学習の成果を
明示

到達目標型教育を
言語化, 可視化

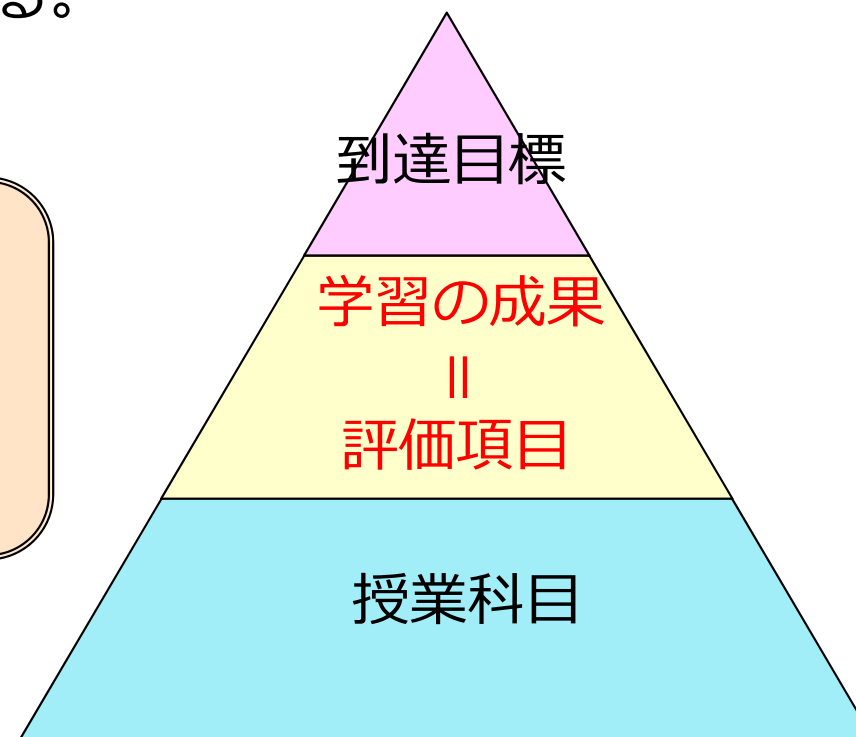
評価の方法(到達度の評価)

👉 ハイプロ 9ページをご覧ください。

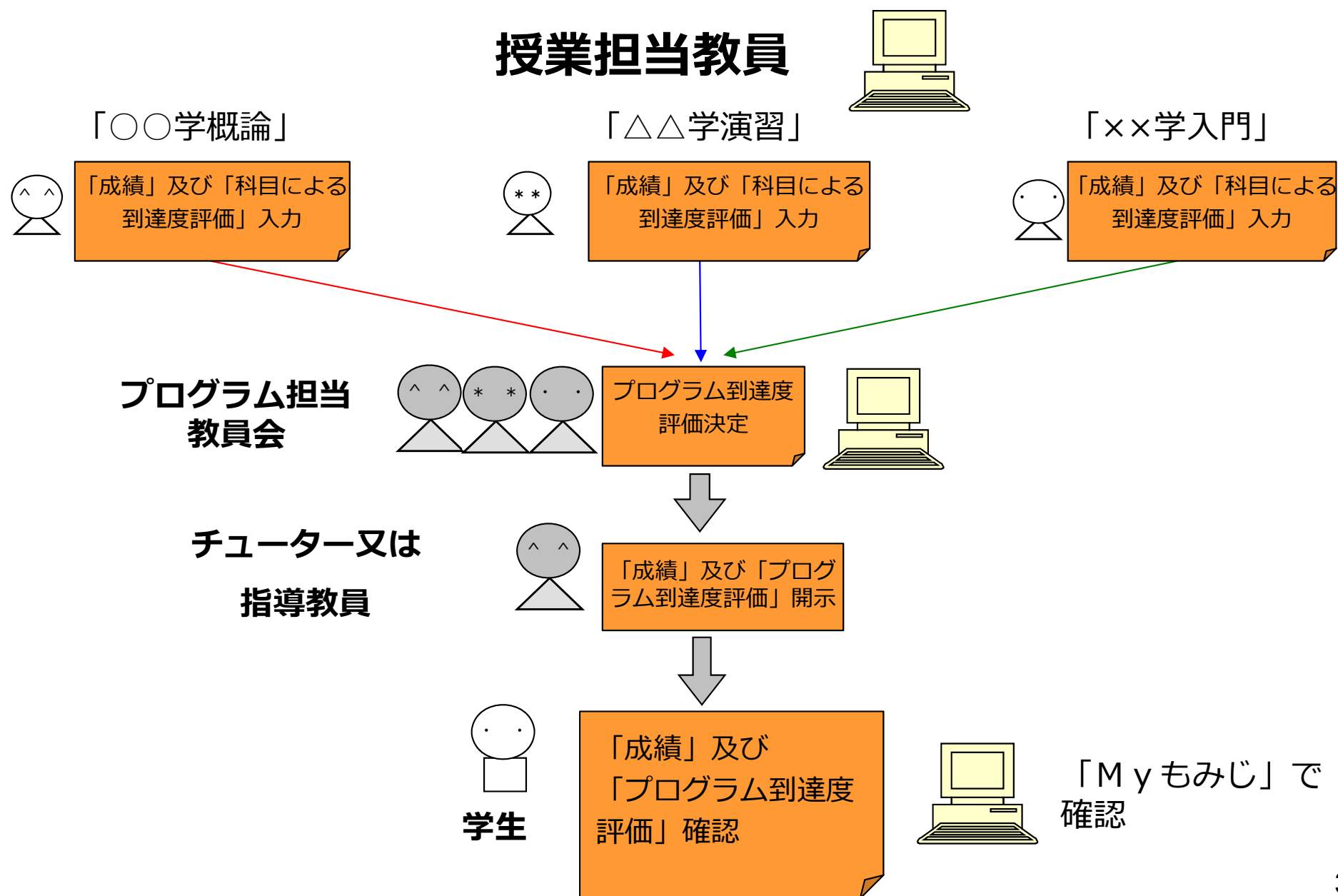
到達度評価

「学習の成果」を「評価項目」として、それぞれ「評価基準」が決められている。その「評価基準」に基づく到達度評価であり、3段階で示される。

極めて優秀 (Excellent : E)
優秀 (Very Good : VG)
良好 (Good : G)



評価の方法(到達度の評価)



成績評価, GPA及び到達度の評価の確認方法

- ・ 成績評価, GPA及び到達度評価は「Myもみじ」で確認することができます。
- ・ 到達度評価は, レーダーチャートで確認することも可能です。学期毎の到達度評価を視覚的に確認できるので, 何が足りないのかを把握し, 次学期に向けた履修計画に役立ててください。

成績評価・GPAの確認ができます。

到達度の評価の確認ができます。

副専攻プログラム・特定プログラム

👉 ハイプロ 4~5ページをご覧ください。

	副専攻プログラム	特定プログラム
登録時期	1月上旬から2月上旬 ※一部の特定プログラムでは、登録申請時期が異なります。詳しくはHiPROSPECTS® ウェブサイト内の特定プログラムのページをご覧ください	
登録する学生	希望者のみ	
登録可能プログラム数	1つ ※各自が所属する主専攻プログラムが提供元になっている副専攻プログラムを除く	複数
プログラムの修了条件	副専攻プログラムの修了要件単位を修得し、卒業の認定を受けた場合に修了となる	特定プログラムの修了要件単位を修得し、卒業または離籍（退学など）した場合に修了となる
修了証書の交付	全ての副専攻プログラムで修了証書が交付される	一部の特定プログラムを除き、修了証書は交付されない

副専攻プログラム一覧 → ハイプロ10ページ参照

特定プログラム一覧 → ハイプロ11~12ページ参照

HiPROSPECTS®の内容

👉 ハイプロ 6ページをご覧ください。

各プログラムの概要を示した資料

- 主専攻プログラム詳述書
- 副専攻プログラム説明書
- 特定プログラム説明書

「もみじTop」

- 学びのサポート
- 学士課程
- HiPROSPECTS®



到達目標型教育プログラム 「HiPROSPECTS (R)」

HiPROSPECTS®

未来でツカエル! 夢にツナガル!

HiPROSPECTS®

* HiPROSPECTS(ハイブrospekツ:Hiroshima University Program of Specified Education and Study)は広島大学の登録商標です。


各プログラムで開講されている授業科目の目標や授業計画を示した資料

- シラバス

「My もみじ」

- シラバス

情報科学パッケージ科目

 ハイプロ 24ページをご覧ください。

情報科学パッケージ科目とは、さまざまな学問領域において必要とされる体系的な分析手法や情報処理技術を修得するため、情報科学部で開設される専門教育科目の中からそれぞれの学問領域に応じて「パッケージ化」した授業科目のことです。

情報パッケージ科目を履修するには・・・

- ① 学生便覧のハイプロ25ページで所属（又は希望）する主専攻プログラムが推奨する**パッケージを確認**します。（例えば、総合科学プログラムだと「総合科学系」というパッケージになります。）
- ② パッケージに含まれる**授業科目を確認**します。
- ③ シラバスで授業内容を確認し、履修を希望する授業科目を、他の授業と同じように**「Myもみじ」を通して履修登録**をしてください。

情報科学パッケージ科目により修得した知識は、それぞれの学問領域での卒業研究、大学院での学習、就職後の業務等さまざまな場面で活用されるはずで、多くの学生の皆さんが、情報科学パッケージ科目を受講されることを期待しています。

気象警報の発表等に伴う全学一斉休講について

広島地方気象台からの特別警報の発表，或いは理事・副学長（教育担当）の判断により，原則としてキャンパス毎に授業を一斉休講とする場合があります。

一斉休講の有無は，「もみじTop」の緊急連絡欄（下図参照）に掲載しますので，身の安全を第一に考えて行動してください。

＜一斉休講の判断時刻と一斉休講とする授業時限の範囲＞

- | | | |
|--------------------------------|---|-----------------|
| 1) 午前の授業（ 8：45から12：10までに始まる授業） | ： | <u>6：45頃まで</u> |
| 2) 午後の授業（12：50から17：05までに始まる授業） | ： | <u>10：50頃まで</u> |
| 3) 夜間の授業（17：30から19：40までに始まる授業） | ： | <u>16：00頃まで</u> |

詳細は「学生生活の手引き（P8）」または「もみじTop」の以下ページで確認してください。

「もみじTOP」

－ 学びのサポート

－ 気象警報の発表，公共交通機関の運休又は事件・事故等に伴う全学一斉休講について



The screenshot shows the MOMIJI website interface. A red box highlights the '緊急連絡' (Emergency Contact) link in the navigation menu. A red arrow points from a large red text box to this link. The large red text box contains the text: **緊急連絡はここに掲載されます** (Emergency contact is posted here).

広島大学公式Twitterや公式Facebookからも情報が確認できます。いずれにもアクセスできない場合は，所属学部支援室へ問い合わせてください。

期末試験等における不正行為の取扱いについて

期末試験等における不正行為の取扱いについて（抜粋）

1 期末試験等において不正行為を行った者の**当該期**の履修科目の取扱いについては、次のとおりとする。

前期・後期

(1) 教養教育科目の試験において不正行為を行った者は、**すべての**教養教育科目の評価を「不可」とする。ただし、教養ゼミを除く。

(2) 専門教育科目の試験において不正行為を行った者は、**すべての**専門教育科目の評価を「不可」とする。

2 期末試験等において不正行為を行った者は、広島大学学生懲戒規則により懲戒処分を行う。

例えば、第2タームの教養教育科目で不正行為があった場合、前期に履修した教養ゼミ以外の教養教育科目（第1ターム科目・第2ターム科目・前期セメスター科目・前期集中科目）の成績評価が全て【不可】になります。

レポート作成上の注意について



レポート作成上の注意



大学では講義や実習の課題として、レポートを提出する機会が多々あります。本学ではレポートの盗用や剽窃等の不正行為を未然に防止するため「**レポート作成上の注意**」作成しています。

(掲載場所)

「もみじTop」

- 学びのサポート
- 学士課程
- レポート作成上の注意

正しいレポートの書き方を学び、不正行為と受け取られないように注意してレポートを作成しましょう。

授業改善アンケートの実施について

● 『授業改善アンケート』の実施

学生の意見を取り入れ、授業改善に役立てるため、各ターム末に学生による授業改善アンケートを実施しています。

- ・履修している授業科目ごとに回答します。
- ・アンケートは無記名で「Myもみじ」へログインして回答します。

スマホからでも
回答できる！

※詳しくはアンケートを実施する時期に「もみじTop」「Myもみじ」からお知らせします。

**率直な意見をお聞かせください
皆さんの声が広大の教育を変えます**

外国語運用能力の向上について

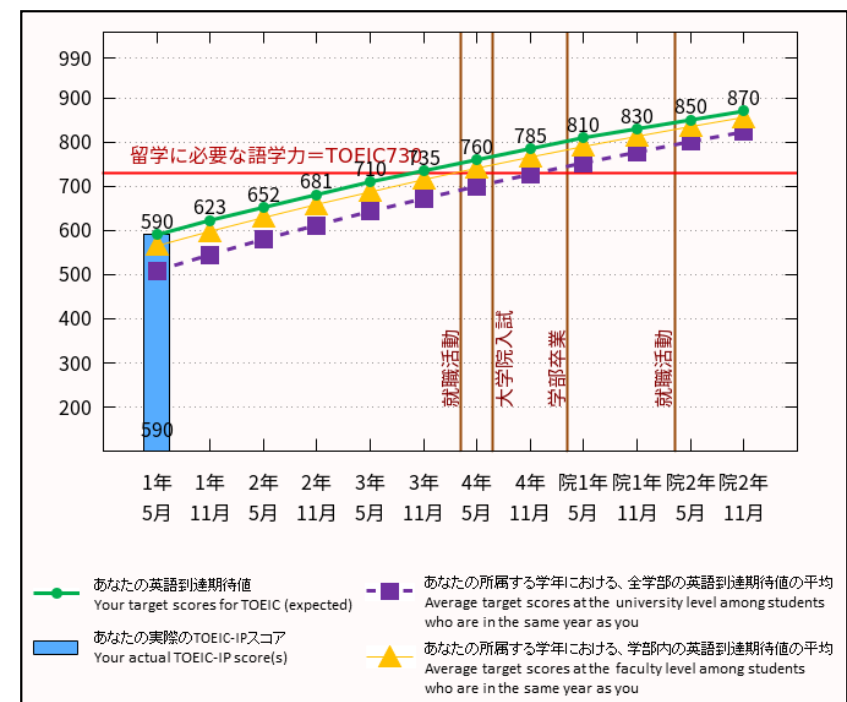
広島大学では、英語に限らず外国語の教育を重視しています。教室で外国語を勉強することを通じて、実社会で専門的な知識や技能を生かすための手段として外国語を活用できることが最終的な目標です。英語教育では、目標への到達段階を確認するために、「TOEIC®スコア」を使います。定期的にスコアを確認し、到達の度合いを数値でも確認しましょう。

<英語（TOEIC®）到達期待値とは>

入学時の英語力をスタート時点とし、卒業時までの段階的なTOEIC®スコア上昇期待値のことで、「Myもみじ」の成績確認画面に個人ごとの到達期待値が表示されます。

留学・就職・大学院進学などを意識しながら継続的に勉強し、着実に英語運用能力を身につけましょう。

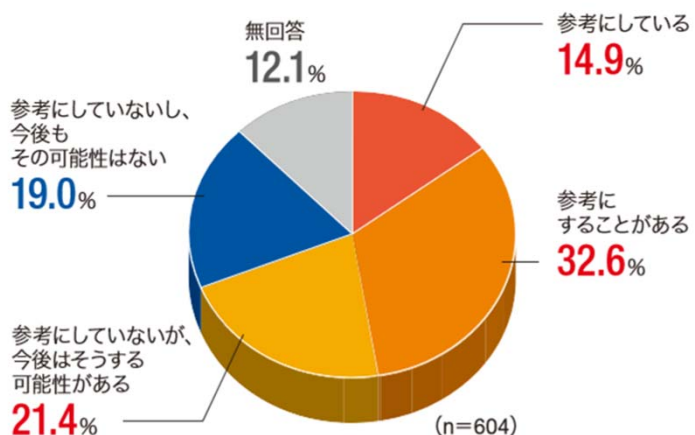
(例) 「Myもみじ」英語（TOEIC®）到達期待値画面



卒業時・卒業以降にも求められる英語能力

《民間企業採用試験》

採用時にTOEICスコアを参考にするか



■参考

【採用時】

- ・小野薬品工業(株) (PV職) : **730点**以上
- ・武田薬品 (研究職、研究技術職) : **700点**以上程度
- ・JICA (総合職) : **860点**相当以上

【入社後】

- ・JETRO : 採用後2年以内に**730点**
- ・ANA : 入社時に**600点**以上
- ・楽天 : 入社時に**800点**以上

《国家公務員総合職採用試験》

活用方法

人事院HP

求めるスコア等と加算点

英語試験のスコア等を有する受験者には、最終合格者決定の際に、スコア等に応じて、総得点に15点又は25点を加算する

	TOEFL (iBT)	TOEIC (L&R)	IELTS	英検
15点加算	65以上	600以上	5.5以上	—
25点加算	80以上	730以上	6.5以上	準1級以上

対象となるスコア等

試験実施年度の4月1日から遡って5年前の日以後に受験した英語試験のスコア等が対象(第2次試験(人物試験)の際に提出)

《教員採用試験》

※広島県・広島市以外の都道府県・政令指定都市でも採用されています。詳しくは各自治体の教員採用試験実施要項を御確認ください。

都道府県・政令指定都市名	校種				基準スコア	活用方法
	高等学校(英語)	中学校(英語)	小学校(英語)	その他		
広島県	●	●			860以上	【中学校・高等学校教諭(英語)】一般選考において、第1次選考試験の筆記試験の得点に加算する(20点)
	●	●			730以上	【中学校・高等学校教諭(英語)】一般選考において、第1次選考試験の筆記試験の得点に加算する(5点)
			●		730以上	【小学校教諭】一般選考において、第1次選考試験の筆記試験の得点に加算する(20点)
			●		600以上	【小学校教諭】一般選考において、第1次選考試験の筆記試験の得点に加算する(10点)
			●		550以上	【小学校教諭】一般選考において、第1次選考試験の筆記試験の得点に加算する(5点)
広島市	●	●			860以上	【中学校・高等学校教諭(英語)】一般選考において、第1次選考試験の筆記試験の得点に加算する(20点)
	●	●			730以上	【中学校・高等学校教諭(英語)】一般選考において、第1次選考試験の筆記試験の得点に加算する(5点)
			●		730以上	【小学校教諭】一般選考において、第1次選考試験の筆記試験の得点に加算する(20点)
			●		600以上	【小学校教諭】一般選考において、第1次選考試験の筆記試験の得点に加算する(10点)
			●		550以上	【小学校教諭】一般選考において、第1次選考試験の筆記試験の得点に加算する(5点)

TOEIC® L&R IPテストの活用

広島大学では、英語能力を入学時から卒業時まで同じ基準で継続的に測定することを目的として、学部生は全員**TOEIC® L&R IPテスト**を在学中に全学一斉実施としては2回、受験します。

- ◆受験時期：全学一斉実施としては在学中に2回、受験します。
(学部等や履修科目によっては、別途受験することもあります)
1回目…1年次5月(2020年5月16日(土))
2回目…3年次以降(具体的な時期はもみじTOPの以下ページにて確認してください。)

- ◆受験費用：無料(大学で負担します)

「もみじTOP」
- 学びのサポート
- TOEIC(R) L&R IP情報

- ◆試験の概要：
リスニング100問(45分)、リーディング100問(75分)のマークシート方式。
入学時に配付したTOEICのガイドブック『TOEIC PROGRAM GUIDE』をしっかりと読んでおいてください。

<11月8日(日)・14日(土) TOEIC® L&R IPテストの希望受験について>

3年次・4年次の学生を対象に、11月8日(日)及び14日(土)にTOEIC® L&R IPテストが実施されます。
1年生でも希望者は無料で受験することが可能なので、ぜひ積極的に申し込んでください。(先着順又は抽選となる場合があります。また、所属する学部によって受験日が指定されることがあります。)詳細は8月以降に「Myもみじ」掲示板でお知らせする予定です。

TOEIC(R) L&R IPテストの結果は、教養教育の英語科目の成績評価及びクラス編成、大学全体のカリキュラムや教育方法の改善にも活用しています。

外国語能力を身に付けるための様々なツール

広島大学外国語教育研究センター

<http://www.flare.hiroshima-u.ac.jp/>

- ・ ホームページのメニューにある「教育」をクリック
- ・ 外国語学習のための様々なツールを提供



CHECK!

オンライン英語学習NEXT <http://home.hiroshima-u.ac.jp/flare/next/>

- ✓ インターネットを利用して、どこからでもアクセスして学習できるサービス
- ✓ 総合英語トレーニングコース、TOEIC(R) L&R テスト突破コース、英単語パワーアップコース TOEIC(R)テスト編を提供
- ✓ さらに詳細な情報は上記URLのホームページを参照
→ 「広島大学 オンライン英語学習NEXT」で検索

👉 ハイプロ 26~27ページをご覧ください。

守ってほしいこと

- 必ず(学研災付帯)賠償責任保険に加入してください。
- インターンシップ参加前には、各学部またはグローバルキャリアデザインセンターで行うインターンシップ事前指導を必ず受講するようにしてください。
- 受入先の方に失礼のないように、あいさつや言葉遣いなど、マナーに気をつけましょう。

第三部

総合科学科専門教育について

1. 卒業要件単位

教養教育50単位 + 専門教育78単位 = 128単位

<u>専門科目</u>		要修得単位数
総合科学へのいざない	必修	2
総合科学概論	必修	2
総合科学部共通科目	選択必修	6
教育領域科目	選択必修	48※
学際科目又は専門外国語科目	選択必修	4
自由選択科目	選択必修	10
特別研究	必修	6
		<hr/>
		78

※教育領域科目は、要件を満たさないと自由選択科目になるので注意

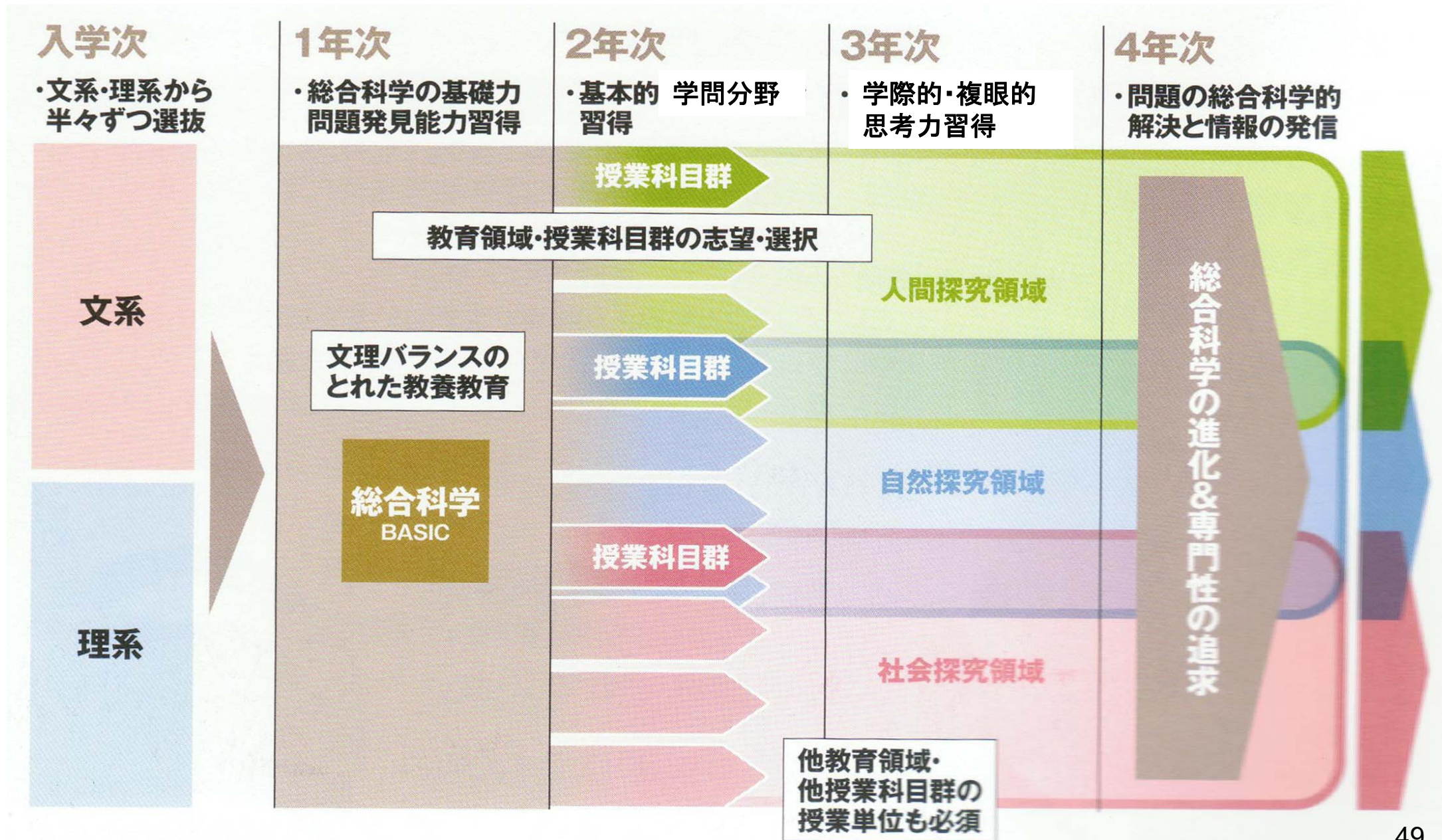
総合科学部独自の授業科目

学際科目：学際科目は、学際的研究の実現可能性への理解を育みつつ、具体的に「総合科学」へのチャレンジを促すことを目的とした授業科目です。

専門外国語科目：専門的な外国語運用能力の強化を目的とした授業科目です。

加えて、本学部では国際化・グローバル化が著しく進展する時代的趨勢に配慮し、いずれの専門に依拠しても今後一層必要とされる外国語能力の育成に力を注いでいます。人間探究領域の言語コミュニケーション授業科目群を中心に、その他社会探究領域の地域研究授業科目群、そして上記の専門外国語科目に英語、フランス語、ドイツ語、中国語など、外国語関連の授業科目が横断的に配置されています。所属する教育領域にかかわらず、積極的にそれら外国語の習得に励んでください。

2. 卒業までのプロセス



卒業までの履修上のプロセス

1 年次前期（第2ターム）	必修科目「総合科学へのいざない」履修
1 年次後期（第4ターム）	必修科目「総合科学概論」履修
1 年次1 1 月	希望教育領域・主授業科目群申請（①）
1 年次2 月	希望教育領域決定（①） e-ポートフォリオ入力開始（②）
1 年次末	成績優秀者認定（③）
2 年次末	成績優秀者認定（③）， 早期卒業候補者認定（④）
3 年次7 月～	仮配属に関する希望教員との面談（⑤）
3 年次8 月～	仮配属開始
3 年次1 1 月まで	特別研究主指導教員希望届提出
3 年次1 2 月	特別研究主指導教員決定
3 年次末	早期卒業認定
4 年次前期末	早期卒業認定
4 年次1 月	特別研究提出締切（⑥）
4 年次3 月	卒業(「学士(総合科学)」称号授与)

①教育領域・主授業科目群の決定について

【教育領域・主授業科目群決定までのスケジュール】

- ・ 7月下旬 「総合科学へのいざない」領域別ガイダンス

※自身の所属したい領域及び授業科目群について検討する。

※現時点での傾向を把握するため予備調査を実施する。予備調査結果は「総合科学へのいざない」の最終回でおよびもみじ掲示にて公表する。

- ・ 11月16日（月）「希望教育領域（主授業科目群）届」提出締切

※9月上旬（成績発表後）～11月上旬の間に、1年次チューター（教養ゼミ担当教員）と連絡を取り、2年次から所属を希望する領域・主授業科目群について面談する。

※「希望教育領域（主授業科目群）届」には、第3希望まで記入する。

※チューター（教養ゼミ担当教員）に署名・押印をもらった「希望教育領域（主授業科目群）届」を、上記期限までに総合科学研究科支援室（総合科学部M棟1階事務室）に提出する。

- ・ 2月上旬 教育領域・主授業科目群決定

※決定した教育領域・主授業科目群はもみじにて通知する。

①教育領域・主授業科目群の決定について

【教育領域・主授業科目群決定における留意事項】

- 教育領域・主授業科目群の決定は、原則、学生の希望を尊重する。ただし、各授業科目群の定員（指導可能人数上限）を超過した場合は、実験・実習の授業や4年次における特別研究指導に支障をきたすことがあるため、第2希望、第3希望の授業科目群に変更してもらう可能性がある。
- 定員を超過した場合には、1年次後期までの成績に基づきに選考する。
- 各授業科目群の定員や手続きの詳細については、もみじ掲示および第2ターム「総合科学へのいざない」で通知する。

②e-ポートフォリオ

「e-ポートフォリオ」

- 学生が学習の過程や成果をふり返り，自分自身の今と未来を考えることにより，自発的な学習を促そうとする「ラーニングポートフォリオ」を，Web上で運用するようにしたシステムの名称
- 「総合科学部で学びたい内容」や「履修計画と成果」などを，このシステムに書き込みます。
- 自らが書いた内容を見ることで，これまでに学習したことを確認し，次に何を学習したらよいかを，自ら考えます。
- 半期に一度，「e-ポートフォリオ」の記載内容をもとに，チューター又は主指導教員の先生と面談を行う機会が設けられます。
- これらを繰り返すことで，学生生活を自発的に設計していき，皆さんの大きな夢を叶えることが，このシステムの目的です。

②e-ポートフォリオ（画面例）

履修成果

by 霧原 みぞれ

各セメスターの成績に対するコメントを記入します。

人間探究領域人間文化授業科目群（デモ）

将来の展望

学習目標

履修計画

履修成果

特別研究活動状況

課外活動状況

作成資料

指導教員

学生氏名 霧原 みぞれ

主指導教員 白井 雲海

副指導教員 白井 雲海
でも 副指導

履修成果：3セメスター

ここに書き込むときは、下の「エントリを編集する」をクリックします。

投稿者: 霧原 みぞれ 投稿日時: 2013年 11月 05日 16:24 | コメント (0) | エントリを編集する

履修成果：4セメスター

ここに書き込むときは、下の「エントリを編集する」をクリックします。

投稿者: 霧原 みぞれ 投稿日時: 2013年 11月 05日 16:24 | コメント (0) | エントリを編集する

履修成果：5セメスター

ここに書き込むときは、下の「エントリを編集する」をクリックします。

投稿者: 霧原 みぞれ 投稿日時: 2013年 11月 05日 16:23 | コメント (0) | エントリを編集する

履修成果：6セメスター

ここに書き込むときは、下の「エントリを編集する」をクリックします。

投稿者: 霧原 みぞれ 投稿日時: 2013年 11月 05日 16:23 | コメント (0) | エントリを編集する

③履修科目登録単位数の上限 と成績優秀者

1 学期に履修科目として登録できる単位数は・・・

26単位が上限（4年生には上限はない）

（ただし，集中講義，教職に関する科目，インターンシップ及び人権・同和教育の授業科目を除く）

※成績優秀者（当該年次において，集中講義等を除き36単位以上修得し，履修登録単位数の7割以上の成績が優以上の者）は，次年次に限り上限を超えて履修することができる。

④早期（3年又は3年半）卒業

早期卒業候補者認定

2年次末までに以下①，②を満たし，2年次末までに所定の手続きを行った場合，早期卒業候補者として認定

- ①「総合科学へのいざない」「総合科学概論」を含む100単位以上を修得していること
- ②修得単位の9割以上が優以上であること

早期卒業認定

3年次末又は4年次前期末において，早期卒業候補者が以下①，②を満たした場合，早期卒業として認定

- ①卒業要件単位数を修得していること
- ②修得単位の9割以上が優以上であること

⑤特別研究における仮配属制度

特別研究の早期着手

○3年次7月から面談を行い，8月から特別研究に着手
仮配属の条件

- 「総合科学へのいざない」及び「総合科学概論」の単位を修得済
- 2年次後期終了時点で約80単位以上を修得済（教職に関する科目，インターンシップ及び人権・同和教育の授業科目を除く）

（注意）

- 仮配属制度の対象は，仮配属を認めている教員のみ
（詳しくは，「総合科学へのいざない」で配付予定の「総合科学部担当教員教育研究内容紹介」を参照）
- 仮配属から本配属への継続は認められない場合があるので注意
（本配属の希望者が多い場合，主指導教員が指定する授業科目の履修状況，希望届の内容，本人のGPA（成績）不振 等により審議の上，決定する）

⑥特別研究（卒業論文）

必修科目

3年次終了時点で「総合科学へのいざない」及び「総合科学概論」を含む約100単位以上を修得していること（教職に関する科目，インターンシップ及び人権・同和教育の授業科目を除く）

4年次1月31日（※）までに，卒業論文を総合科学研究科支援室（学士課程担当）へ提出

※ 早期卒業の場合は3年次1月31日又は4年次7月31日

優秀な研究には「岡本賞」を授与

3. 教育職員免許状の取得について

教育職員免許状の種類及び資格

高等学校教諭 一種免許状（学士の学位）

免許教科

地理歴史， 公民， 数学， 理科， 外国語（英語）

必要単位数

(教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則では・・・)

• 教科及び教職に関する科目 59単位

→法律上の最低単位数は上記のとおりですが、
総合科学部では、下記の単位を修得する必要がある。

- 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 8単位
- 教科及び教職に関する科目 59単位以上
- 同和教育 2単位

教育職員免許法施行規則で定める 「教科及び教職に関する科目」の要件

	大学において修得することを必要とする最低単位数
	高等学校教諭一種免許状
教科及び教科の指導法に関する科目	24
教育の基礎的理解に関する科目	10
道徳，総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導，教育相談等に関する科目	8
教育実践に関する科目	5
大学が独自に設定する科目	12
合計	59

教科及び教科の指導法に関する科目（１）

免許教科の種類に応じ、各科目の「教科に関する科目」を1単位以上、計20単位以上。

例えば、「地理歴史」の免許なら、「教科に関する科目」は

日本史	4単位以上	（「○日本史A」「○日本文化史」など）
外国史	4単位以上	（「○ヨーロッパ史研究」など）
人文地理学・自然地理学	4単位以上	（「○人文地理学」など）
地誌	2単位以上	（「○日本環境地誌」など）
計	20単位以上	

※○印は必修科目を示しており、必ず履修し単位を修得する必要がある。△印は選択必修科目を示しており、△印の科目から1科目以上は履修し、単位を修得する必要がある。

教科及び教科の指導法に関する科目（2）

併せて、免許教科の種類に応じ、「教科の指導法に関する科目」を4単位以上。

例えば、「地理歴史」の免許なら、「教科の指導法に関する科目」は、

○地理歴史科教育論

△社会科（地理歴史）カリキュラムデザイン論

△社会科（地理歴史）教科指導法

※○印は必修科目を示しており、必ず履修し単位を修得する必要がある。△印は選択必修科目を示しており、△印の科目から1科目以上は履修し、単位を修得する必要がある。

※「教科の指導法に関する科目」は、卒業要件単位に含まれない。

『教育の基礎的理解に関する科目』『道徳，総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導，教育相談等に関する科目』及び『教育実践に関する科目』

「教育の思想と原理」「教職入門」「児童・青年期発達論」
「総合的な学習の時間の指導法」「教育方法・技術論」「教育相談」「教育実習指導C」「中・高等学校教育実習Ⅱ」
「教職実践演習」・・・等

- これらの科目は，卒業要件単位に含まれないので注意。
- 「人権・同和教育」は上記25単位及び卒業要件単位に含まれないが，必ず受講が必要である。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

1. 日本国憲法（2単位）
2. 体育関連科目（2単位）
「健康スポーツ科学」，「スポーツ実習A， B」
3. 外国語コミュニケーション（2単位）
「コミュニケーションA， IB， IIA， IIB」
4. 情報機器の操作（2単位）
「情報活用基礎」，「情報活用演習」

注意！！

以下のような場合は，4年次に教育実習を受けることができず，卒業が遅れることがあります。

- 教育実習の時期と留学が重なった・・・

教育実習は現在のところ4年次前期（オリエンテーション4月，教育実習5月～6月）です。ただし，変更される可能性もあるので毎年教育実習の時期を確認することが必要です。

- 3年次終了時点で，「教育実習受講資格」に関わる科目の単位を修得できないものがあつた・・・

教育実習受講資格については，学生ハンドブック「教育職員免許状の取得について」を参照

最後に

- 大学と高校の大きな違いとして、高校までは、多くの情報を与えられ、学生生活を送ってきたかもしれませんが、しかし、大学では自らが進んで情報入手していくことが必要です。
- 大学から学生のみなさんへの伝達・連絡事項は、「Myもみじ」の掲示板(「学部・研究科掲示」等)に掲載しますので、一日一度は必ず「Myもみじ」にログインして確認するよう心がけてください。
- また、重要な事項やポスター類は、「総合科学部J棟掲示板」にも掲示しますので、こちらも確認するようになしてください。

(総合科学部J棟掲示板の位置)

①

K棟出入口を出て、
まっすぐ進みます



②

J棟出入口で左を向きます



③

全て総合科学部掲示板です。
ここが「J棟掲示板」です。



④

このように掲示しています。



これで説明を終わります。

不明な点や分からないことがあれば、総合科学部の学士課程担当(事務棟(M棟)1階)にお問い合わせください。

また、下記の電話番号は総合科学部の支援室の電話番号です。着信があった場合は、必ず折り返し連絡してください。

【総合科学系支援室】

学士課程担当:082-424-6315, 6316, 6312, 4628, 7919

国際共創学科担当:082-424-7988, 6320, 6564

学生生活担当:6319